



Microsoft Windows Embedded Standard 7 (WES)  
拡張セキュリティ更新 (ESU) プログラム

展開ガイド (2年目)

(2021年10月14日 ~ 2022年10月13日)



免責事項 - お読みください。.....	4
拡張セキュリティ更新 (ESU) プログラムの概要.....	5
Microsoft ESU プログラムとは.....	5
展開の概要.....	5
重要事項：.....	5
更新プログラムの入手先.....	6
ESU の展開とインストール.....	7
前提条件と ESU セキュリティ更新プログラムのインストール.....	7
重要事項：.....	7
ESU キーのインストール.....	7
ローカル展開.....	7
スクリプト内での slmgr の実行例.....	8
PowerShell スクリプトの例.....	8
トラブルシューティング.....	9
重要事項：.....	9
定義 / 用語集.....	10

## 免責事項 - お読みください。

EFI では、ESU の一般的な展開プロセスを紹介するとともにユーザーによるプロセスの計画および準備に役立てるために、本書を「現状のまま」提供します。本書に記載されている情報 (URL やその他の参照用インターネット Web サイトを含む) は、予告なしに変更される場合があります。

本書は、Microsoft 製品のいかなる知的財産権もユーザーに提供するものではありません。ユーザーは、本書を内部または参照目的でコピーおよび使用することができます。

# 拡張セキュリティ更新 (ESU) プログラムの概要

## Microsoft ESU プログラムとは

Microsoft では、Microsoft の 10 年間の通常および延長サポート期間が終了した Windows Embedded Standard 7 (WES) に対してセキュリティ更新プログラムを最長 3 年間にわたって提供する ESU プログラムを開発しました。

Microsoft ESU プログラム	製品サポート終了日
Windows Embedded Standard 7 (WES)	2020 年 10 月 13 日

## 展開の概要

ESU セキュリティ更新プログラムをインストールする前に、前提条件となる次のアイテムをあらかじめデバイスにインストールしておく必要があります。

- a. 最新のアップデートによって最新の状態であるデバイス。すべての最新アップデートが装備されているデバイスは必ずしも必要ではありませんが、最新の状態でないデバイスの場合、ESU セキュリティ更新プログラムをインストールするために必要なアイテムを判断するのは困難です。
- b. 評価キー以外のキーを使用してアクティベートされたオペレーティングシステム。評価キーを使用しているデバイスはサポートされていません。
- c. SHA2 アップデート (デバイスの最新の設定によっては、すでにこれがインストールされており、必要ない場合があります)。 [KB4474419](#)
- d. サービススタック更新プログラム (SSU)。 [KB4490628](#)
- e. ESU サービススタック更新プログラム (SSU)。 [KB4550738](#) 以降
- f. 拡張セキュリティアップデート (ESU) ライセンス作成パッケージ。 [KB4538483](#)
- g. ESU キー (新しいキーを毎年インストールする必要があります。アクティベーションは必要ありません)。キーはベンダーから提供されます。

これらのアイテムがインストールされると、ESU セキュリティ更新プログラムが入手可能になったときにデバイスにインストールできるようになります。

### 重要事項：

- 毎月、その月の前提条件を確認し、最新のセキュリティアップデートをインストールする前に前提条件のアイテムをインストールする必要があります。
- ESU キーのオンラインアクティベーションは必要ありません。
- ESU キーは、Windows Embedded Standard 7 (WES) でのみ機能します。
- ESU キーはアドオンキーであり、現在の OS ライセンスまたはアクティベーション状態には影響しません。

ESU の前提条件アイテムと更新プログラムは、Microsoft がこれまで毎月火曜日にリリースしてきた従来の更新プログラムと同じように作成されます。そのため、オペレーティングシステムを初めてインストールしてからセキュリティ更新プログラムのインストールに使用してきたプロセスおよびツールを使用して、ライセンス更新プログラム、ESU サービススタック更新プログラム (SSU)、そして ESU セキュリティ更新プログラムを最終的にインストールすることができます。要するに、デバイスへの更新プログラムのインストールに使用してきたこれまでの方法は、ESU の前提条件アイテムと ESU セキュリティ更新プログラムに対しても使用できます。つまり、サードパーティ製ツールを含め、これまで使用してきた同じツールを使用できます。

インターネットに接続していないデバイスについては、デバイスのダウンタイムやサービスコストが新たに発生しないように、ESU ライセンス更新プログラム、ESU キー、ESU サービススタック更新プログラム (SSU) のインストールを通常のサービススケジュールに含めることを Microsoft は推奨しています。ただし、ライセンス更新プログラムと ESU キーを先にインストールし、ESU サービススタック更新プログラム (SSU) を後日インストールすることもできます。ESU セキュリティ更新プログラムをインストールするためにはこれら 3 つのアイテムをすべてインストールする必要があります。

前提条件となるこれらのアイテムをインストールするためのダウンタイムを計画に入れておく必要があります。ライセンス更新プログラムは、通常の月次累積的更新プログラムに含まれているため、リブートが必要になります。Microsoft は、ESU SSU もリブートが必要であることを見込んでいます。必要なダウンタイムは、デバイスの CPU 速度、ディスク速度、メモリによって異なります。しかし、一般的にこれらの前提条件アイテムのインストールには、これまでの累積的更新プログラムのように長い時間はかかりません。ESU キーは実行中のデバイスにインストールできるため、キーのインストールにはダウンタイムが必要ありません。

## 更新プログラムの入手先

前提条件アイテムおよびそれ以降の月次 ESU セキュリティ更新プログラムは、Windows Update (WU)、Windows Server Update Service (WSUS)、Microsoft Update カタログ [catalog.update.microsoft.com](http://catalog.update.microsoft.com) などの標準チャネルを通じて公開されます。

# ESU の展開とインストール

## 前提条件アイテムと ESU セキュリティ更新プログラムのインストール

これらの更新プログラムをインストールする方法はいくつかありますが、使用方法は、現在更新プログラムのインストールに使用しているプロセスと一致している必要があります。各アイテムには KB が関連付けられている場合があります。現在使用している方法は、次のいずれかになります。

- ボリュームライセンス認証管理ツール (VAMT)
- System Center Configuration Manager (SCCM)
- Windows Server Update Services (WSUS)
- Windows Update (WU)
- スクリプトを使用した手動インストール
- (更新プログラムのインストールに現在使用している) サードパーティ製ツール

### 重要事項：

**ESU ライセンス更新プログラムを先にインストールする必要があります。ライセンス更新プログラムをインストールする前に、ESU キーをインストールしないでください。**

## ESU キーのインストール

ESU ライセンス更新プログラムをインストールしたら、該当する 1 年目 / 2 年目 / 3 年目の ESU ライセンスキーをインストールできます。**ESU に加入している 3 年間は毎年新しいキーが必要です。**

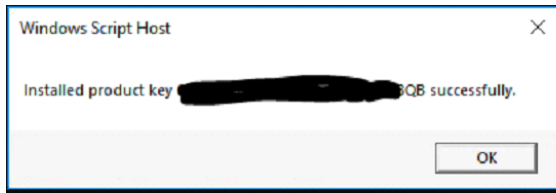
使用している環境に応じて、ESU キーの展開に使用できる方法がいくつかあります。1 つの方法は、キーを各デバイスに手動で挿入するローカル展開です。その他の方法としては、Microsoft VAMT ツールや各デバイスにプッシュされるカスタムスクリプトを使用するリモート展開があります。EFI では、リモート展開方法をデバイスに使用できるかどうかをお客様がわかっているものと想定しています。

### ローカル展開

**slmgr** を使用して、ESU の 1 年目のプロダクトキーをインストールします。

- 1 システム管理者として **cmd** ウィンドウを開きます。
- 2 「**slmgr /ipk <ESU ライセンスキー >**」を実行します。

3 プロダクトキーが正常にインストールされたことを確認します。



キーのアクティベーションは必要ありません。

### スクリプト内での **slmgr** の実行例

カスタムスクリプトを使用してデバイスを管理しているカスタマーは、次のコマンドを実行できます。

```
cscript C:\Windows\System32\slmgr.vbs /ipk <ESU ライセンスキー >
```

### PowerShell スクリプトの例

```
$productkey = "ESU ライセンスキー "
```

```
Write-Host " プロダクトキー $productKey をインストール中 ..."
```

```
$licensingService = Get-WmiObject -Query 'SELECT * FROM SoftwareLicensingService'
```

```
$licensingService.InstallProductKey($productKey)
```

```
$licensingService.RefreshLicenseStatus()
```



# トラブルシューティング

- ESU SKU のライセンス状況を確認します。
  - a cmd プロンプトを開きます。
  - b 「slmgr /dlv」を実行します。
  - c キーが正常にインストールされると、以下を表す出力が生成されます。  
「[エディション]」の「[製品タイプ]-ESU-YearX アドオン」
  - d ライセンス状況が「ライセンスなし」であっても正常で、問題はありません。

```
Windows Script Host

Software licensing service version: 6.1.7600.16385

Name: Windows(R) 7, Embedded edition
Description: Windows Operating System - Windows(R) 7, VOLUME_BA channel
Activation ID: 3980d3c2-e988-46e3-8e3e-7367c2834920
Application ID: 55c92734-d682-4d71-983e-d6ec3f16059f
Extended PID: 55041-00206-095-000404-03-1033-7601.0000-1222020
Installation ID: 005090181351876686715996800530069562077653280624994955
Processor Certificate URL: http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=88338
Machine Certificate URL: http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=88339
Use License URL: http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=88341
Product Key Certificate URL: http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=88340
Partial Product Key: TQ47M
License Status: Licensed
Remaining Windows rearm count: 4
Trusted time: 5/1/2020 10:52:32 AM

Name: Windows(R) 7, POS-ESU-Year1 add-on for Embedded
Description: Windows Operating System - Windows(R) 7, VOLUME_MAK channel
Activation ID: cdcaf3e9-d57e-4141-84e6-2e574075bd67
Application ID: 55c92734-d682-4d71-983e-d6ec3f16059f
Extended PID: 55041-00206-010-029002-03-1033-7601.0000-1222020
Installation ID: 010622898171148842540936451446255955694744554523764505
Processor Certificate URL: http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=88338
Machine Certificate URL: http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=88339
Use License URL: http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=88341
Product Key Certificate URL: http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkID=88340
Partial Product Key: TFQQ8
License Status: Unlicensed
Remaining Windows rearm count: 4
Trusted time: 5/1/2020 10:52:35 AM

OK
```

## 重要事項：

セキュリティ更新プログラムの代わりとなる Microsoft リソースへのアクセスは、指定された期間の経過後に終了します。拡張セキュリティ更新プログラムへの加入中にダウンロードしたファイルが加入期間終了後に失われたり破損するなど、使用不能になった場合、アクセスを回復するにはプログラムへの再加入が必要です。

EFI では、Microsoft から最新のセキュリティ更新プログラムをダウンロードしてインストールした後、システムイメージの完全バックアップを実行することを強くお勧めします。

## 定義 / 用語集

**ESU ライセンス更新プログラム** – 元のプロダクトキーのキー範囲を拡張して、ESU キーをデバイスにインストールします。

**ESU サービススタックアップデート (SSU)** – SSU を使用すると、デバイスで ESU セキュリティ更新プログラムを受け取ることができます。